

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 プレゼンテーションⅢ	先生名	実務経験	学科	学年		
	飯村 信子	インテリアデザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

見る人が好感を覚えるような空間を提案できると共に技術的な表現力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月11日	オリエンテーション 授業目的について ＜illustrator 基本操作の再点検＞			
2	4月18日	【実践課題①:名刺デザイン】 ・ロゴデザイン ・トリムマークの作り方			
3	4月25日				
4	5月9日	＜illustrator・Photoshop応用＞ Photoshop・Illustratorのトレーニング 技術と表現力をつける			
5	5月16日				
6	5月23日	【実践課題②:ポートフォリオ作成その1】 ・これまでの課題作品データの整理 目的に合った作品の選定	ポートフォリオ デザイン構成 ラフ案	5月23日	
7	5月30日				
8	6月6日	・見る気にさせるレイアウト・文字・目的・ 配色の再構築 ・各プロジェクト作品のブラッシュアップ レイアウトを決める			
9	6月13日		ポートフォリオ 提出①	6月13日	
10	6月20日	＜建築パースの表現力を高める＞ 【実践課題③:ポートフォリオ作成その2】 モデリング(Vectorworks) +合成・レタッチ(illustrator・Photoshop)			
11	6月27日				
12	7月4日	ポートフォリオ仕上げ	ポートフォリオ 提出②	7月4日	
13	7月11日	総評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 ガーデンデザイン	先生名	実務経験	学科	学年		
	吉田 宏二	ガーデンデザイナーの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

クライアントの要望に合わせて、ガーデンデザインの提案とそれに沿った植栽や草花を選び、付随する工作も含め制作する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	課題概要説明、ガーデンデザイン講義			
2	4月19日	現地調査			
3	4月26日	ヒアリング、現地調査			
4	5月10日	デザイン案制作			
5	5月17日	プレゼンテーション準備			
6	5月24日	プレゼンテーション			
7	5月31日	実習準備			
8	6月7日	実習①			
9	6月14日	実習②			
10	6月21日	実習③			
11	6月28日	実習④			
12	7月5日	実習⑤			
13	7月12日	実習⑥			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

前期授業計画表

建築インテリア材料	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	椎名 康一	建築デザイナーの実務経験あり	AD・IF	①	2	③
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

各種材料の力学的な強度、木材、石材、セメント、コンクリート、金属、塗料等の性質と用途

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	鉄筋工事			
2	4月19日	型枠工事			
3	4月26日	コンクリート工事			
4	5月10日	鉄骨工事			
5	5月17日	コンクリートブロック工事その他			
6	5月24日	木工事①			
7	5月31日	木工事②その他			
8	6月7日	防水工事その他			
9	6月14日	左官工事その他			
10	6月21日	タイル・石工事その他			
11	6月28日	塗装工事その他			
12	7月5日	建具・ガラス工事その他			
13	7月12日	内装工事その他			
14	期末試験期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 図説やさしい建築材料改訂版

前期授業計画表

教科名 インテリア法規Ⅱ	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	中川 智美	<small>建築士の 実務経験あり</small>	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

建築物を設計する上で必要とされる様々な制限・地域・その他の法の理解

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	一般構造			
2	4月20日	一般構造			
3	4月27日	用途地域			
4	5月11日	敷地等と道路 建ぺい率・容積率			
5	5月18日	高さ制限 日影規則			
6	5月25日	耐火・防火			
7	6月1日	防火地域・準防火地域・避難区画			
8	6月8日	防火区画			
9	6月15日	構造計算・構造強度			
10	6月22日	構造計算・構造強度			
11	6月29日	構造計算・構造強度			
12	7月6日	確認申請・建築手続き 雑則・その他の規定			
13	7月13日	建築士法 その他の関係法令			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 基本建築関係法令集

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 福祉住環境コーディネーター対策講座	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	篠根 玲子	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

福祉住環境コーディネーター受験に合わせ、住宅設計上必要な、介護・医療・福祉の知識・バリアフリー住宅の計画、提案・リフォームについて学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	第1章 暮らしやすい生活環境をめざして			
2	4月20日	第1章 暮らしやすい生活環境をめざして			
3	4月27日	第2章 健康と自立を目指して			
4	5月11日	第2章 健康と自立を目指して			
5	5月18日	第3章 バリアフリーとユニバーサルデザイン			
6	5月25日	第3章 バリアフリーとユニバーサルデザイン			
7	6月1日	第4章 安全・安心・快適な住まい			
8	6月8日	第4章 安全・安心・快適な住まい			
9	6月15日	第4章 安全・安心・快適な住まい			
10	6月22日	住宅改修提案づくり			
11	6月29日	第5章 安心できる住生活とまちづくり			
12	7月6日	VHS視聴 住宅改修の実例			
13	7月13日	体験 福祉会館にて高齢者体験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 コミュニティデザイン	先生名	実務経験	学科	学年		
	飯島 洋省 鈴木 ヒロシ	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	4単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

現存する空間の中で、問題点を見つけだし、デザインの力で解決する方法を学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	コミュニティデザインの概要			
2	4月20日	建築とコミュニティが生み出す計画			
3	4月27日	建築と地域資源を生かした計画			
4	5月11日	地域デザインがもたらせる活動			
5	5月18日	コミュニケーションの図り方・整理の方法			
6	5月25日	地域の問題を解決させるプロセス			
7	6月1日	練習課題 コミュニケーション後のまとめ方			
8	6月8日	練習課題 地域の問題を発見し課題を設定する			
9	6月15日	練習課題 課題に合わせた建築デザイン案			
10	6月22日	練習課題 課題に合わせた建築デザインの発表			
11	6月29日	課題演習 実際に存在する再建必要な施設等にて調査			
12	7月6日	課題演習 その施設等の関係者とのコミュニケーションをまとめる			
13	7月13日	課題演習 発表・まとめあげ			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 インテリアCADⅢ	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	雨川 充宏	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

提案する空間をよりリアルな3Dパースにて環境も含めて表現する力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	木造軸組3Dの作成①			
2	4月21日	木造軸組3Dの作成②			
3	4月28日	テナントショップの内装3D①			
4	5月12日	テナントショップの内装3D②			
5	5月19日	テナントショップの内装3D③	○	5月19日	
6	5月26日	テクスチャーの作り方			
7	6月2日	ライティング、カメラの使い方			
8	6月9日	マンションの内装設計3D①			
9	6月16日	マンションの内装設計3D②			
10	6月23日	マンションの内装設計3D③	○	6月29日	
11	6月30日	好きな建築家の作品3D(外観)①			
12	7月7日	好きな建築家の作品3D(外観)②			
13	7月14日	好きな建築家の作品3D(外観)③	○	7月15日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 家具デザイン	先生名	実務経験	学科	学年		
	鴻巣 知也	家具デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

家具があるからこそ生まれる空間の提案ができるように、イメージに合わせた家具を制作する

回数	月/日	授業内容	規定課題	✂切日	備考
1	4月14日	オリエンテーション 家具の構造を知る①			
2	4月21日	家具の構造を知る②			
3	4月28日	リメイクとリデザインについて			
4	5月12日	リペアについて			
5	5月19日	リペア作業①			
6	5月26日	リペア作業②			
7	6月2日	リペア作業③			
8	6月9日	リペア作業④			
9	6月16日	完成品検査			
10	6月23日	家具デザイン			
11	6月30日	家具模型製作①			
12	7月7日	家具模型製作②			
13	7月14日	発表/まとめ			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

前期授業計画表

教科名 構造デザイン I	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	石黒 幸喜	建築デザイナーの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

基本的な構造や計算の仕方なおを解法。力のつり合い、反力、応力について理解を深める

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	構造概略			
2	4月22日	構造力学に必要な算術計算①			構造補講問題1
3	5月6日	構造力学に必要な算術計算②			
4	5月13日	力の基礎①モーメント			
5	5月20日	力の基礎②合力			構造補講問題2
6	5月27日	力の釣り合い			
7	6月3日	反力①単純梁			
8	6月10日	反力②片持ち梁			構造補講問題3
9	6月17日	反力③ラーメン			
10	6月24日	部材に生じる力 基礎・実践①			
11	7月1日	部材に生じる力 基礎・実践②			構造補講問題4
12	7月8日	断面1次モーメント			
13	7月15日	断面2次モーメント・断面係数			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 図説やさしい構造力学

実務経験のある教員等による授業科目

前期授業計画表

教科名 ICまとめ	先生名	実務経験	学科	学年		
	迫間 美香	インテリアコーディネーターの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	4単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

インテリアコーディネーター資格試験に向けた内容で総合的に試験範囲内をまとめる授業

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	テキスト第1章・第2章 「ICの誕生と背景」「ICの仕事」			
2	4月22日	テキスト第3章 「インテリアの歴史」			
3	5月6日	テキスト第4章 「インテリアコーディネーションの計画」			
4	5月13日	↓			
5	5月20日	テキスト第5章 「インテリアエレメント」			
6	5月27日	↓			
7	6月3日	↓			
8	6月10日	テキスト第6章 「インテリアの構造・構法と仕上げ」			
9	6月17日	↓			
10	6月24日	テキスト第7章 「環境と設備」			
11	7月1日	↓			
12	7月8日	テキスト第8章 「インテリアコーディネーションの表現」			
13	7月15日	テキスト第9章 「インテリア関連の法規」			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト インテリアコーディネーターハンドブック統合版上・下

前期授業計画表

教科名 キャリアデザインⅢ	先生名	実務経験	学科	学年		
	教務部	無	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

社会人としての意識やマナーを身に付け、デザイナーとしての将来計画を考える。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	オリエンテーションテキストⅡ追加説明、連絡網・学籍簿確認、 避難訓練・教材返品連絡、就職活動について			
2	4月19日	5月就職活動状況ワークシート 求職票記入			
3	4月26日	学科交流会連絡 SPI試験対策(言語lesson1~4)			
4	5月10日	SPI適正検査、企業リストアップ 送付状の作成と封筒の書き方、学科交流会アンケート			
5	5月17日	SPI試験対策(非言語lesson1~4) ポートフォリオの制作状況確認			
6	5月24日	SPI試験対策(言語lesson5~7) 履歴書返却、作品展示			
7	5月31日	6月就職活動状況ワークシート、ポートフォリオ回収 SPI試験対策(非言語lesson5~8)			
8	6月7日	SPI試験対策(非言語lesson9~12) ポートフォリオ返却			
9	6月14日	SPI試験対策(非言語lesson13~16)			
10	6月21日	SPI試験対策(非言語lesson17~20) 3ヶ月スケジュール配付・説明、7月就職活動状況ワークシート			
11	6月28日	SPI試験対策(非言語lesson21~23) 試験・補講の日程連絡、Excel表組作成練習			
12	7月5日	7月就職活動状況ワークシート 水戸フェス連絡、WEBデザイン技能検定過去問			
13	7月12日	授業アンケート、夏休みの連絡、修了制作連絡 夏休みの計画ワークシート、健康診断連絡、大掃除			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

前期授業計画表

教科名 インターンシップ	先生名	実務経験	学科	学年		
	教務部	無	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標
 就業体験を通じて、仕事や企業、業界、社会への理解を深める

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	企業内実習			
2	4月22日				
3	5月6日				
4	5月13日				
5	5月20日				
6	5月27日				
7	6月3日				
8	6月10日				
9	6月17日				
10	6月24日				
11	7月1日				
12	7月8日				
13	7月15日	↓			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

後期授業計画表

教科名 プレゼンテーションⅢ	先生名	実務経験	学科	学年		
	飯村 信子	インテリアデザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

見る人が好感を覚えるような空間を提案できると共に技術的な表現力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	10月3日	オリエンテーション ＜修了制作 案内図作成＞			
2	10月17日	地図を描くことによって地域の特徴を知る	案内図		
3	10月24日	＜自主制作＞ illustrator & Photoshop表現方法について			
4	10月31日	独自の表現方法を見つけ出し 技法を身に付ける			
5	11月7日	過去作品・新しくデザインしたものを使って クリエイティブに表現			
6	11月14日		クリエイティブ 表現作品		
7	11月21日	＜修了制作＞ 3年間の集大成			
8	11月28日	コンセプトの確立とイメージの明確化			
9	12月5日	独創性・魅力的な表現			
10	12月12日	パネルデザインについて			
11	12月19日				
12	1月10日		修了制作	1月10日	
13	補講期間	修了制作パネルデザイン 最終確認			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

後期授業計画表

教科名 修了制作Ⅲ	先生名	実務経験	学科	学年		
	飯島 洋省 鈴木 ヒロシ	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

今後の社会において建築/インテリアの分野にて問題解決してデザインを使った提案力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	〆切日	備考
1	9月27日	ガイダンス、敷地説明 ターゲット検討 (情報収集、近隣施設のリサーチ)			
2	10月4日	ターゲット決定 (設計概要、敷地の設定)			
3	10月11日	配置計画 エスキス (配置図、平面図の検討)			
4	10月18日	配置、レイアウト検討 エスキス (配置図、平面図の検討)			
5	10月25日	配置、レイアウト検討 エスキス (配置図、平面図の検討)			
6	11月1日	ファサード、インテリア検討 (照明・家具・内装など)			
7	11月8日	ファサード、インテリア検討 (照明・家具・内装など)			
8	11月15日	中間発表 コンセプトまとめ			
9	11月22日	作品制作 (模型・3Dパース・プレゼンボードの修正)			
10	11月29日	作品制作 (模型・3Dパース・プレゼンボードの修正)			
11	12月6日	作品制作 チェック (模型・3Dパース・プレゼンボードの修正)			
12	12月13日	手直し (模型・3Dパース・プレゼンボードの修正)			
13	12月20日	プレゼン、講評	修了制作	1月10日	
14	補講期間	修了制作学内プレゼンテーション			
15	プレゼン テーション 期間	修了制作最終プレゼンテーション			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

後期授業計画表

教科名 インテリアデザイン施工	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	椎名 康一	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

建築施工の契約・計画・管理についてと、施工機器・器具及び積算・見積りについて学ぶ。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	建築施工一般			
2	10月5日	建築工事の流れ			
3	10月12日	建築施工用語			
4	10月19日	仮設工事			
5	10月26日	土工事・杭・地業工事			
6	11月2日	木工事①			
7	11月9日	木工事②			
8	11月16日	鉄筋コンクリート①			
9	11月30日	鉄筋コンクリート②			
10	12月7日	鋼構造①			
11	12月14日	鋼構造②			
12	12月21日	施工計画・施工管理			
13	1月4日	積算			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 二級建築士講座テキストⅡ 建築施工

後期授業計画表

教科名 建築インテリア材料実験	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	椎名 康一	建築デザイナーの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	実習	1単位/45時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

コンクリートの性質を理解し、実際にコンクリートを作り、破壊する実験をする。鉄筋については引っ張り実験を行う。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	セメント・コンクリート1			
2	10月5日	コンクリート2			
3	10月12日	セメント・コンクリート製品			
4	10月19日	金属			
5	10月26日	(実験)コンクリート練り、モールド			
6	11月2日	ガラス、粘土製品			
7	11月9日	(実験)2Wコンクリートつぶし試験			
8	11月16日	左官、吹き付け材料			
9	11月30日	(実験)4Wコンクリートつぶし試験			
10	12月7日	コンクリート破壊実験ビデオ鑑賞、実験講評			
11	12月14日	高分子材料、その他の材料			
12	12月21日	建築技術管理センター見学会 コンクリート圧縮実験・鉄筋引張実験			
13	1月4日	演習問題			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

後期授業計画表

教科名 インテリアCADⅢ	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	雨川 充宏	建築デザイナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

提案する空間をよりリアルな3Dパースにて環境も含めて表現する力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	計画に合わせた周辺環境の作成①			
2	10月6日	計画に合わせた配置図の作成①			
3	10月13日	計画に合わせた既存建築物図面の作成			
4	10月20日	計画に合わせた検討用の図面の作成			
5	10月27日	計画に合わせた平面図の作成①			
6	11月10日	計画に合わせた平面図の作成②			
7	11月17日	計画に合わせた立面図の作成①			
8	11月24日	計画に合わせた立面図の作成②			
9	12月1日	計画に合わせた断面図の作成			
10	12月8日	計画に合わせたパースの作成①			
11	12月15日	計画に合わせたパースの作成②			
12	12月22日	プレゼンテーション資料作成①			
13	1月5日	プレゼンテーション資料作成②			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

後期授業計画表

教科名 Office実践	先生名	実務経験	学科	学年		
	松井 錫伊	PCトレーナーの 実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

Microsoftoffice Excel、Word、PowerPointを基礎から学び、社会人として必要な技術を身につける。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	第1章 Excelの概要 Excel 画面構成・コマンドについて			
2	10月6日	第2章 Excel入力 文字列・数字の扱い等			
3	10月13日	第3章 Excel 書式設定 セルの書式設定・罫線など			
4	10月20日	第4章 数式の入力 関数(合計・平均・他絶対参照等)			
5	10月27日	第5章 印刷の設定 画面表示モード毎による印刷設定			
6	11月10日	第6章 グラフ作成 円グラフ・棒グラフ作成			
7	11月17日	第7章 データの管理 データのフィルタ・並び替え			
8	11月24日	第8章 便利な機能 置換・PDFで保存			
9	12月1日	練習問題にて各省の振り返り			
10	12月8日	総合問題 1～4			
11	12月15日	総合問題 5～8			
12	12月22日	総復習 プリント問題集			
13	1月5日	まとめ			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト

後期授業計画表

教科名 建築インテリア構造Ⅱ	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	石黒 幸喜	建築デザイナーの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

一般構造となる、荷重・外力、構造計画、地盤・基礎、木造、鉄筋コンクリート造、壁式構造、鉄骨造、その他の構造について学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	鉄筋コンクリート造の原理と特徴			
2	10月7日	鉄筋コンクリート造－材料の性質と特徴			
3	10月14日	鉄筋コンクリート構造の構造形式			
4	10月21日	RC造－鉄筋とコンクリート配筋の基本			
5	10月28日	RC造－基礎と形式			
6	11月4日	RC造－柱と梁、スラブと壁			
7	11月11日	鉄骨造の特徴、解説、力の種類、性質			
8	11月18日	鉄骨造の構造形式			
9	11月25日	鉄骨造－節点の種類			
10	12月2日	鉄骨造－構造体と力(骨組、梁)			
11	12月9日	鉄骨造－構造体と力(柱、柱脚)			
12	12月16日	鉄骨造－風・地震、座屈とたわみ			
13	1月6日	鉄骨造－曲げ部材、接合			
14	期末試験期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 専門士課程 建築構造、図説やさしい構造力学

後期授業計画表

教科名 構造デザインⅡ	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	石黒 幸喜	建築デザイナーの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

反力、応力を理解した上で、トラスの断面の性質、座屈、応力度について理解する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	建築構造概要			
2	10月7日	静定ラーメン			
3	10月14日	トラス①			
4	10月21日	トラス②			
5	10月28日	トラス③			
6	11月4日	不静定構造物			
7	11月11日	不静定ラーメン			
8	11月18日	不静定トラス			
9	11月25日	座屈①			
10	12月2日	座屈②			
11	12月9日	木構造			
12	12月16日	鉄筋コンクリート構造			
13	1月6日	構造設計			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 図説やさしい構造力学

実務経験のある教員等による授業科目

後期授業計画表

教科名 ICまとめ	先生名	実務経験	学科	学年		
	迫間 美香	インテリアコーディネーターの実務経験あり	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	4単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

インテリアコーディネーター資格二次試験に向けた内容で、プレゼンテーション・論文の対策授業を行う。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	IC1次試験過去問と解説			
2	10月7日	IC1次試験過去問と解説			
3	10月14日	IC2次試験の概要・対策ポイント			
4	10月21日	プレゼンテーション過去問と解説			
5	10月28日	論文過去問と解説			
6	11月4日	プレゼンテーション過去問と解説			
7	11月11日	論文過去問と解説			
8	11月18日	プレゼンテーション過去問と解説			
9	11月25日	論文過去問と解説			
10	12月2日	プレゼンテーション過去問と解説 論文過去問と解説			
11	12月9日	まとめ			
12	12月16日	まとめ			
13	1月6日	まとめ			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト インテリアコーディネーターハンドブック統合版上・下

後期授業計画表

教科名 キャリアデザインⅢ	先生名	実務経験	学科	学年		
	教務部	無	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標
 社会人としての意識やマナーを身に付け、デザイナーとしての将来計画を考える。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	夏休み後アンケート、水戸フェスアンケート 10月就職活動状況ワークシート			
2	10月5日	修了制作スケジュール確認、修了制作展実行委員選出 デザインツアー連絡・チーム分け・スケジュール作成			
3	10月12日	修了制作指示書説明 就職活動状況確認			
4	10月19日	デザインツアープレゼン資料制作			
5	10月26日	デザインツアー発表			
6	11月2日	修了制作中間審査連絡、プレゼンの仕方説明 修了制作進み具合チェックシート、11月就職活動状況ワークシート			
7	11月9日	未内定者就職指導 修了制作課題進行			
8	11月16日	修了制作課題印刷方法連絡 未内定者就職指導(内定者はExcel練習)			
9	11月30日	12月就職活動状況ワークシート 未内定者就職指導(内定者は修了制作課題進行)			
10	12月7日	卒業生台帳確認 未内定者就職指導(内定者は修了制作課題進行)			
11	12月14日	冬休み修了制作行動予定ワークシート 修了制作提出物確認、試験・補講日程連絡			
12	12月21日	冬休み前ワークシート 1～3月のスケジュール配付・説明、大掃除			
13	1月4日	冬休み前ワークシート自己採点・授業アンケート、試験日程連絡、大掃除 修了制作展会場当番決め、修了制作評価・プレゼン連絡			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

後期授業計画表

教科名 インターンシップ	先生名	実務経験	学科	学年		
	教務部	無	IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標
 就業体験を通じて、仕事や企業、業界、社会への理解を深める

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	企業内実習			
2	10月7日				
3	10月14日				
4	10月21日				
5	10月28日				
6	11月4日				
7	11月11日				
8	11月18日				
9	11月25日				
10	12月2日				
11	12月9日				
12	12月16日				
13	1月6日	↓			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト